

おこん  
おらたち  
ずっと一緒だや  
・ ・ ずっと ・ ・

# おこん

「地べたっこさま」  
理論社刊



原作：さねとうあきら  
脚本：つげくわえ  
脚色：劇団むう  
演出：いのこ福代

「面白かったし、悲しかった」  
「ほんわかと暖かいお話でした」  
等の感想をよくいただきます  
たくましいばばさまと、  
ばばさまを大好きなおこん  
とのふれあいを  
笑いと涙でお楽しみ下さい

## 《物語》

体が弱ってきたばばさまは心細くて寂しくて。そこへ腹を減らしたキツネが食い物欲しさに忍び込む。キツネのおこんのじょうりりは人の体を元気にした。二人は村人の病気を治しお礼にもらう食い物で腹を減らすことはなくなった。ある日、お姫様の病気を治せと侍がやって来た。お城に行く二人だったが・・・。



## \* このお話に思うこと \*

イタコのおこんもおこんも一緒に生きてくれる者がいることが、どんなに楽しく嬉しいことかを感じたのだと思います。それは物質的なことより、精神的なことの方が大きかったのでしょうか。おこんがいなくなってから、ばばさまは次の世代におこんのじょうりりを教えます。大事なおこんとの繋がりが途絶えないよう、そして、こんな素敵なものがずっと伝えられていくよう願っていたのでしょうか。



2006年4月創立。劇団員二人。  
子どもたちの素敵な笑顔に会いたくて新しい芝居を  
創っていきます。表現ワークショップも企画します。  
島崎薫・川松万里子、共に劇団うりんこを経て創立。

〒463-0035名古屋守山区森孝1丁目1312  
レジデンス梅村302号

E-mail mu-u06@outlook.jp  
http://mu-u64.sakura.ne.jp

TEL/FAX  
052-775-5795  
島崎 090-9339-0357  
川松 090-3251-1444